Data System ビデオ入力ハーネスKIT 取付/取扱説明書 VIK-U68

■このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

製品概要

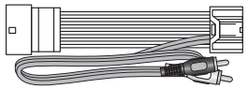
本製品は、マツダ車のメーカーセットオプション「CD/DVDプレーヤー＋地上デジタルTVチューナー（フルセグ）」が**装備されていない車両**に、外部機器の入力を追加する製品です。

※適合しているマツダコネクトシステムのバージョンは、Ver51・Ver55・Ver56です。それ以外の場合は正常に動作しないことがあります。
※適合車種は、当社の最新適合表を参照してください。

内容物一覧（取り付け前に必ずご確認ください）

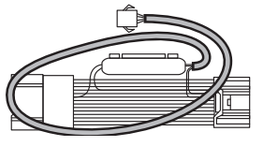
●VIK-U68本体 ×1

●Aハーネス ×1



●Bハーネス ×1

●Cハーネス ×1



●ピン端子ケーブル（3m）×1　●RCA変換アダプター（赤/白/黄）×各1

●取付/取扱説明書（本書）×1　●両面テープ ×1　●結束バンド ×5　●保証書&ユーザー保証登録カード ×1

注意事項の定義について

注意事項は「⚠危険」、「⚠注意」、「❗警告」、「(!)重要」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

⚠危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
❗警告	守らないと、法律に違反するおそれがあるもの
(!)重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

注意事項

本製品は日本仕様車専用に設計されています。故障や事故などの原因となりますので、海外仕様車への取り付けは絶対におこなわないでください。
また、日本国外での取り付け、販売および使用を禁止しています。日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いません。

⚠危険

●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
●シートレールやペダルなどに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所など、運転に支障をきたす場所には本製品を絶対に設置しないでください。

⚠注意

●本製品の取り付けには専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店や整備工場などにご依頼ください。
●本体を直射日光が当たる場所やヒーターの温風が直接当たる場所・高温・多湿になる場所には設置しないでください。故障や誤動作・ノイズ発生などの原因になります。
●本製品の取り付け前に、音楽ディスク・地図ディスクなどをユニットから取り出してください。
●コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損するおそれがあります。
●配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
●コネクターを接続するときは、奥まで（カチッと音がするまで）確実に差し込んでください。
●本製品を取り付ける際、必要に応じて配線を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターが接触不良を起こしたり、配線が断線するおそれがあります。
●ナビを点検・修理に出す際は、必ず本製品を取り外してください。アフターパーツ類（本製品を含む）を取り付けている場合、メーカー保証の対象外となることがあります。

❗警告

●本製品を使用して接続した外部機器の映像は、走行中でも映ります。運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。**運転者は安全上、走行中絶対にテレビを見ないでください。**罰金・減点などの責務に関して、弊社では一切責任を負いません。

(!)重要

●メーカーセットオプション「CD/DVDプレーヤー＋地上デジタルTVチューナー（フルセグ）」装備車には**取り付けることができません**。
●バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
●ケーブルの長さが足りない場合は、延長ケーブルを別途ご用意ください。
●適合外の車両へ取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関して、弊社は一切責任を負いません
●本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
●車両の仕様変更などにより、本製品を接続しても動作しない場合があります。

使いかた

本製品を接続すると、マツダコネクトのEntertainmentメニューに【TV】が表示されるようになります。
この【TV】が外部機器です。

●外部機器の映像を画面に映す

マツダコネクトのEntertainmentメニューで、【TV】を選択します。
⇒本製品に接続した外部機器（映像/音声）に切り替わります。

ワンポイント ●エンジン始動直後は、Entertainmentメニューに【TV】が表示されるまで1分程度かかることがあります。

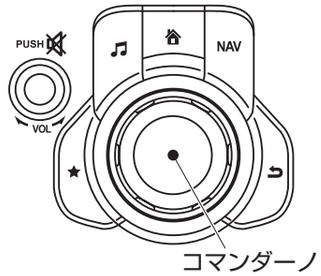
※画面は車種によって異なります。

●外部機器から他のエンターテイメントソース（ラジオなど）に切り替える

コマンダースイッチの【コマンダーノブ】を押します。
⇒Entertainmentメニューが表示されます。

(!)重要

本製品に接続した外部機器の映像を表示しているときは、次のボタンを押してもEntertainmentメニューが表示されません。
●コマンダースイッチの【♫】ボタン
●ホーム画面の【♫】ボタン

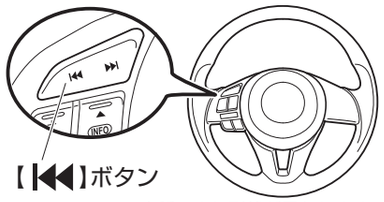


コマンダーノブ
※車種により形状が異なります。

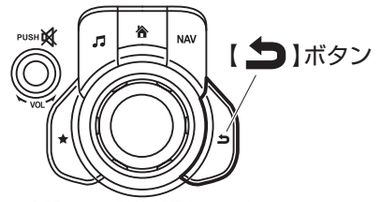
●映像の画質を調整する

①外部機器表示中に、ステアリングスイッチの【⏮】ボタンを押します。
⇒画質調整メニューが表示され、各種画質を調整できます。

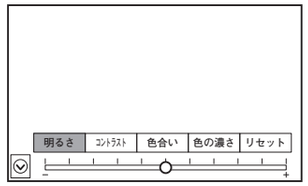
②設定が終わったら、コマンダースイッチの【↩】ボタンを押します。
⇒画質調整メニューが消えます。



※車種により形状が異なります。



※車種により形状が異なります。

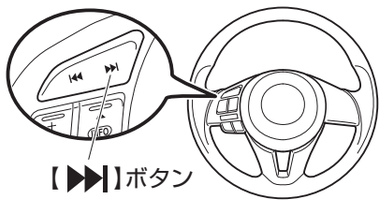


※画面は車種によって異なります。

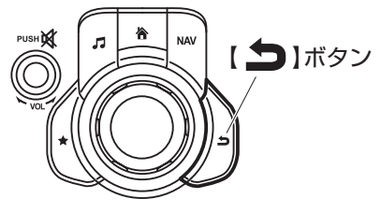
●映像の音質を調整する

①外部機器表示中に、ステアリングスイッチの【⏭】ボタンを押します。
⇒Settingsメニューの【サウンド】タブが表示され、各種音質を調整できます。

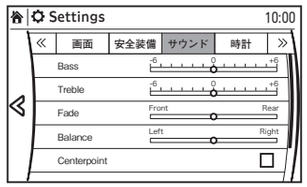
②設定が終わったら、コマンダースイッチの【↩】ボタンを押します。
⇒Settingsメニューが消えます。



※車種により形状が異なります。

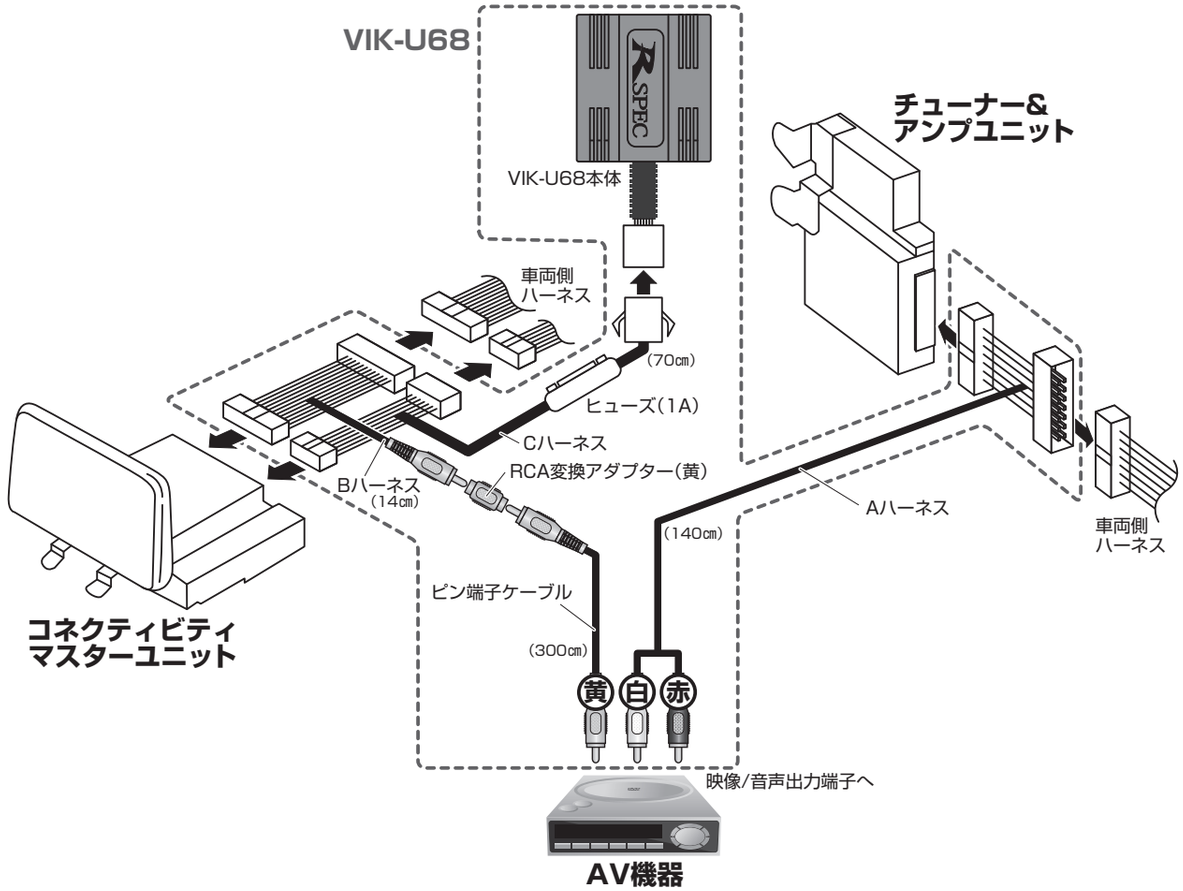


※車種により形状が異なります。



※画面は車種によって異なります。

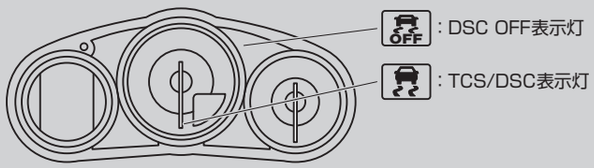
接続図



※RCA変換アダプター(赤･白)は、音声ケーブルを延長する際にご使用ください。
※映像･音声ケーブルは必要に応じて延長してください。延長ケーブルは別途ご用意ください。

⚠注意 バッテリーのマイナス端子を取り外した場合は、以下の点にご注意ください。

●エンジン始動後、「DSC OFF表示灯」が点滅し、「TCS/DSC表示灯」が点灯したままになった。
⇒DSCが作動していません。DSCの初期設定をおこなってください。



【DSCの初期設定方法】

1. 電源ポジションを「ON」にします。
2. ハンドルを**右**いっぱいに回します。
3. ハンドルを**左**いっぱいに回します。
4. 「DSC OFF表示灯」が消灯したことを確認します。
5. 電源ポジションを「OFF」にします。
6. 電源ポジションを再度「ON」にします。
7. 「TCS/DSC表示灯」が消灯していることを確認します。

取り付け方法

1. バッテリー マイナス端子取り外し

⚠注意 イグニッションスイッチをOFFにした後、**5分以上経過してから**バッテリーのマイナス端子を外してください。

2. Aハーネス取り付け

「Aハーネス取り付け位置」を参照し、Aハーネスを取り付けます。

「Aハーネス取り付け位置」へ

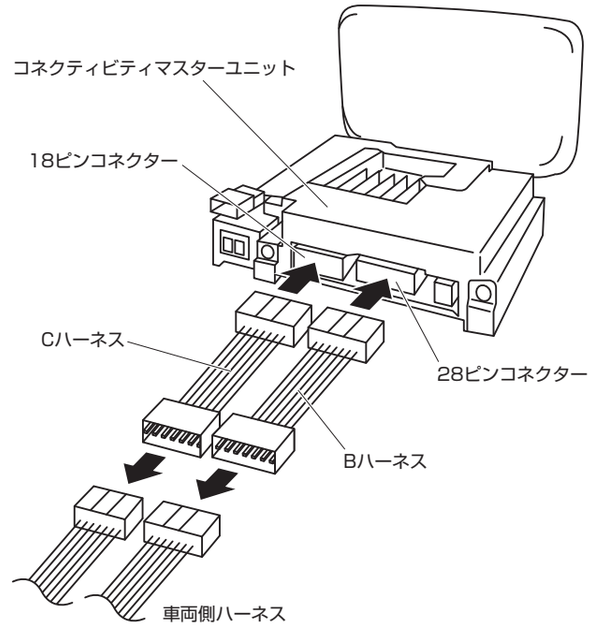
3. コネクティビティマスターユニット取り外し

「コネクティビティマスターユニット取り外し方法」を参照し、コネクティビティマスターユニットを取り外します。

「コネクティビティマスターユニット取り外し方法」へ

4. Bハーネス / Cハーネス取り付け

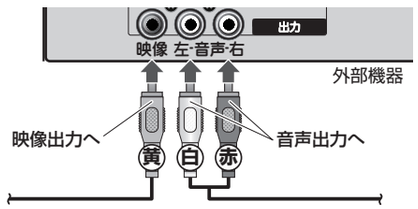
「コネクティビティマスターユニット」の28ピンコネクターにBハーネス、18ピンコネクターにCハーネスをそれぞれ割り込ませます。



5. 映像ケーブル / 音声ケーブル取り付け

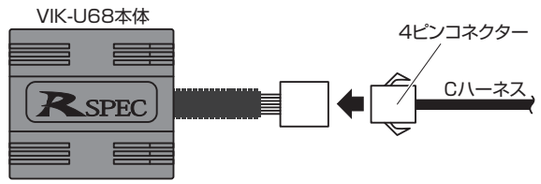
Aハーネス･BハーネスのRCAピン端子を外部機器に取り付けます。

※映像･音声ケーブルは必要に応じて延長してください。
延長ケーブルは別途ご用意ください。



6. VIK-U68本体取り付け

Cハーネスの4ピンコネクターをVIK-U68本体に取り付けます。



7. 動作テスト

マツダコネクトや外部機器が動作可能な状態まで車両を復元し、バッテリーのマイナス端子を接続します。
本書の「使いかた」を参照してマツダコネクトを操作して、外部機器の映像･音声が出力されることを確認します。
車両を完全に復元し、取り付け作業は完了です。

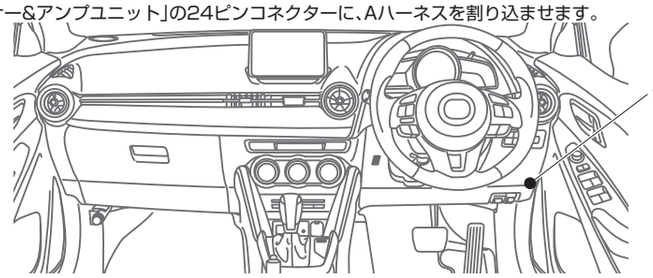
接続のあとに

車両の装備によって、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。
その場合は次の方法で初期設定をおこなってください。

パワーウインドウ	各ドアのドアガラスをドアスイッチで全開状態から全閉状態にし、さらに2秒以上ドアスイッチを閉方向に操作し続ける

Aハーネス取り付け位置

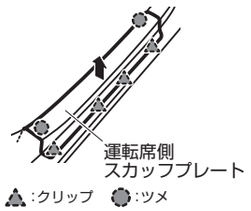
「チューナー&アンプユニット」の24ピンコネクターに、Aハーネスを割り込ませます。



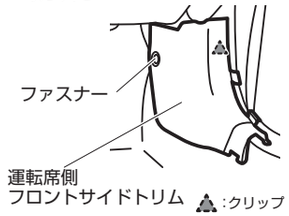
ワンポイント 24ピンコネクターが外しにくい場合は「チューナー&アンプユニット」を取り外してください。

●アクセラ/アテンザ/CX-5/ロードスター

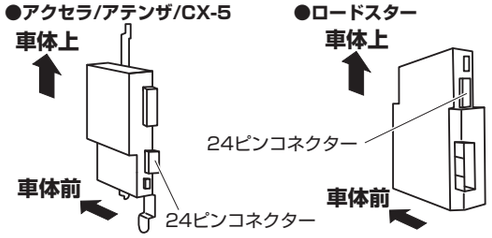
1. 運転席側スカッフプレート取り外し



2. 運転席側フロントサイドトリム取り外し

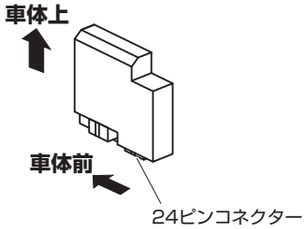


3. Aハーネス取り付け位置(チューナー&アンプユニット)



●CX-3/デミオ

Aハーネス取り付け位置



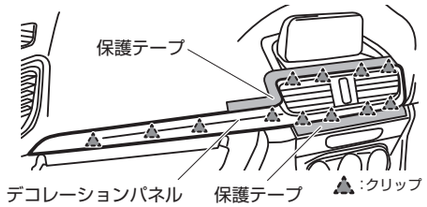
コネクティビティマスターユニット取り外し方法

アクセラ

	BM2 / BM5 / BME / BYE	H25.12~H28.6

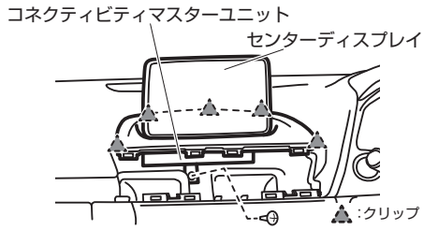
①デコレーションパネル取り外し

保護テープを貼ってからクリップを浮かせ、コネクターを外してからデコレーションパネルを取り外します。



②センターディスプレイ取り外し

ボルトを外してクリップを浮かせ、センターディスプレイを手前に引き出します。コネクターを外してから、センターディスプレイ(コネクティビティマスターユニットと一体)を取り外します。

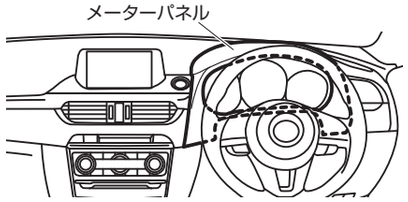


アテンザ

	GJ2AP / GJ2FP / GJ2AW / GJ2FW / GJ5FP / GJ5FW / GJEFP / GJEFW	H27.1~H28.8

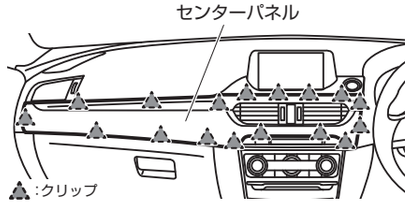
①メーターパネル浮かせ

メーターパネルを浮かせます。
※メーターパネルを取り外す必要はありません。



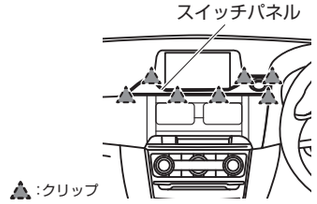
②センターパネル取り外し

クリップを浮かせ、センターパネルを取り外します。



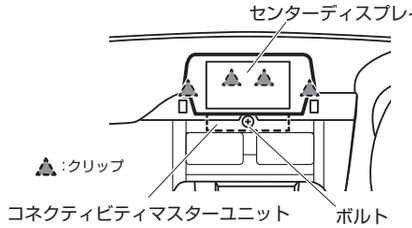
③スイッチパネル取り外し

クリップを浮かせ、スイッチパネルを取り外します。



④センターディスプレイ取り外し

ボルトを外してクリップを浮かせ、センターディスプレイを手前に引き出します。コネクターを外してから、センターディスプレイ(コネクティビティマスターユニットと一体)を取り外します。

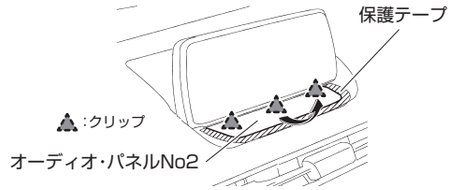


CX-3 / デミオ

CX-3	DK5AW / DK5FW	H27.2~H28.11
デミオ	DJ3AS･3FS･5AS･5FS	H26.9~H28.11

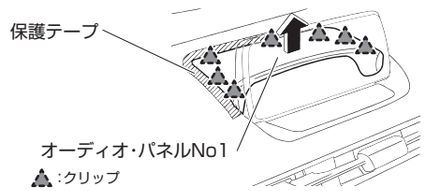
①オーディオ・パネルNo2取り外し

保護テープを貼り付けます。クリップを浮かせ、オーディオ・パネルNo2を取り外します。



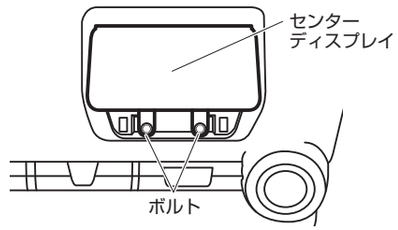
②オーディオ・パネルNo1取り外し

保護テープを貼り付けます。クリップを浮かせ、オーディオ・パネルNo1を取り外します。



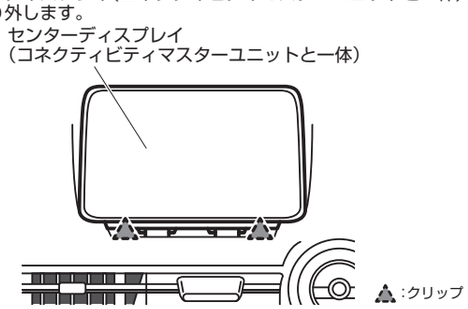
③センターディスプレイ取り外し(1)

ボルトを2本取り外します。



④センターディスプレイ取り外し(2)

センターディスプレイを上方向に引いてクリップを浮かせ、センターディスプレイ(コネクティビティマスターユニットと一体)を取り外します。



コネクティビティマスターユニット取り外し方法

ロードスター

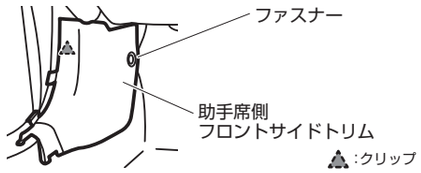
ND5RC　　H27.5~H29.11

①助手席側スカッフプレート取り外し

クリップ･ツメを浮かせ、スカッフプレートを取り外します。

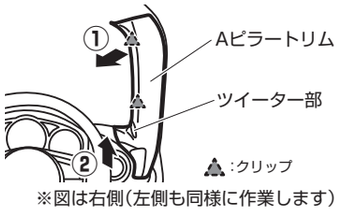
②助手席側フロントサイドトリム取り外し

ファスナーを取り外したあと、助手席側フロントサイド トリムを取り外します。



③Aピラートリム(左/右)取り外し

クリップを浮かせたあと、上に引き上げて、左右のAピラートリムを取り外します。

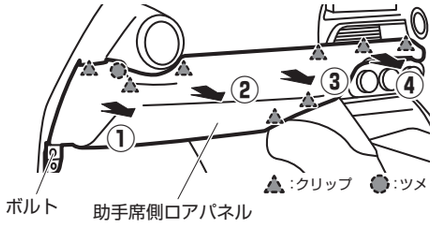


※図は右側(左側も同様に作業します)

重要 ●ツイーターのコネクターは外しにくい構造です。ツイーターをトリムから外さないで作業する場合は、トリムや周辺のパネルに傷がつかないように保護してください。

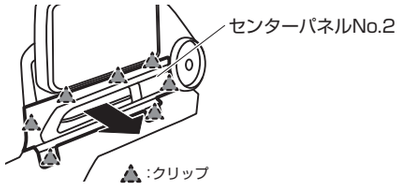
④助手席側ロアパネル取り外し

ボルトを取り外してから、番号順に手前に引いてクリップを浮かせ、助手席側ロア パネルを取り外します。



⑤センターパネルNo.2取り外し

クリップを浮かせ、センターパネルNo.2を取り外します。

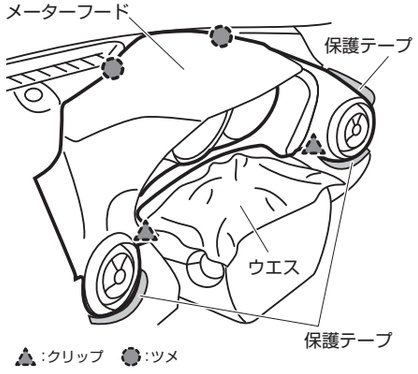


⑥ステアリング チルト位置調整

ステアリング位置調整レバーを下げて、ステアリングを一番下に下げます。

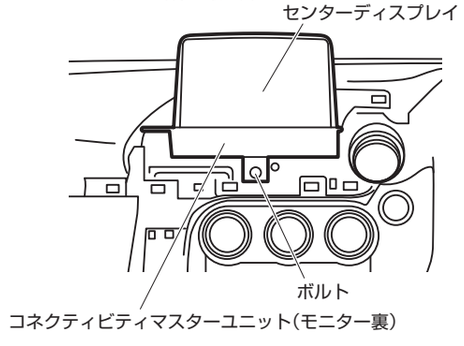
⑦メーターフード取り外し

傷付き防止のために、コラムカバーにウエスをかぶせます。保護テープを貼ってからクリップを浮かせ、メーターフードを取り外します。



⑧センターディスプレイ取り外し

ボルトを外して、センターディスプレイを手前に引き出します。コネクターを外してから、センターディスプレイ(コネクティビティマスターユニットと一体)を取り外します。

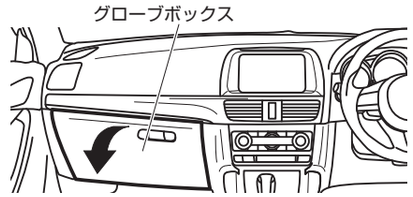


CX-5

KE2AW / KE2FW / KE5AW / KE5FW / KEEFW　　H27.1~H29.1

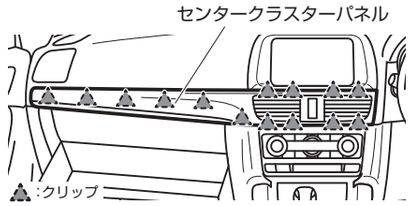
①グローブボックス開け

グローブボックスを開けます。



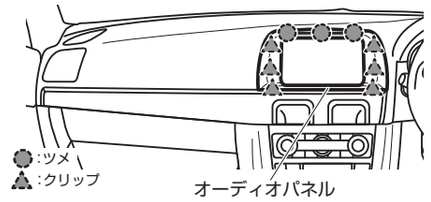
②センタークラスターパネル取り外し

クリップを浮かせ、センタークラスターパネルを取り外します。



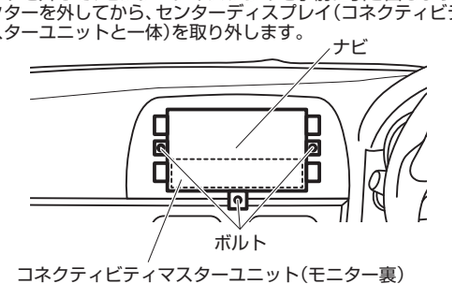
③オーディオパネル取り外し

クリップ、ツメを浮かせ、オーディオパネルを取り外します。



④センターディスプレイ取り外し

ボルトを外して、センターディスプレイを手前に引き出します。コネクターを外してから、センターディスプレイ(コネクティビティマスターユニットと一体)を取り外します。



ご相談窓口

お電話 Ø86-486-Ø442
サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】月曜日~金曜日
10:ØØ~12:ØØ / 13:ØØ~17:ØØ
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ(PC)
https://www.datasystem.co.jp/support/index.html

製品取付・製品紹介動画サイト
https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos

Data System 株式会社 データシステム　https://www.datasystem.co.jp/

■ [本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2　■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

VIK-U68-22Ø816-AKN-4